

16年ぶり2度目の全日本大学選手権へ闘志を燃やす八学大メンバー



16年ぶり全日本大学選手権出場

八学大男子サッカー部 闘志

「目の前の試合に集中」

サッカー男子の第71回全日本大学選手権（12月8日～来年1月1日・関東地方各地）に、八学大が2006年以来16年ぶりに出場する。東北大学リーグ1部後期で2位となり、優勝した仙台天と共に出場権を手にした。初出場の前回は予選リーグ敗退だっただけに、メンバーはまずは初戦突破へ闘志を燃やしている。

同選手権には各地区予選を通過した24チームが出場、トーナメント戦で争われる。八学大は1回戦で強豪・新潟医療福祉大（北信越1位）と対戦する。

現チームは4年生が主

体。セットプレーに力を入れており、CKやFKでは多彩な攻撃パターンで得点を狙う。FW堀田悠斗（4年、三沢商高出身）は「ボールを大事にして、チャンスを決め切る。全国レベルに比べると上背がないチームなので、工夫して攻め込む」と意気込む。

同選手権は大学生選手にとって、目標となる大会の一つ。DF北上龍哉（4年、五戸中―青森山田高出身）は「先のことは考えず、目の前の試合に集中して戦う。少しでも長く大学サッカーが続けられるようにしたい」と力を込めた。

（上村公博）